

-古河公方公園- 公園だより



2023年7月号

【発行】

(一財)古河市地域振興公社
古河公方公園(古河総合公園)
茨城県古河市鴻巣399-1
電話0280-47-1129

■花桃の手入れ(寿星桃摘果作業)

6/10

■6/10(土)、公園づくりの一環として、市民のみなさんと協働で、寿星桃の摘果作業を行いました。今年も多くの方のみなさんにご参加いただきました。子供から大人まで、みなさん一生懸命に摘果作業を行い、たくさんの実を採ることができました。また、併せて梅林の摘果も手伝って頂きました。みなさんご協力ありがとうございました。



寿星桃とは?

寿星桃は、花桃の中でも低木の種類です。自分自身で実を落とすことが苦手な品種のため、翌年の生育のため、人の手で実を摘んであげます。



■ハンドクラフト教室

6/26

■6/26(月)、古河公方公園展示室で、公園で採れた大賀ハスの果托を使用したハンドクラフト教室を開催しました。ラベンダーを入れた綿を着物の端切れで包み、果托の穴に詰めます。初めのうちは慣れない作業に苦労していましたが、徐々に慣れたようで、みなさん上手に仕上がっていました。次回は10/23(月)に実施(要申込)を予定しております。ご興味のある方は次回、お友達をお誘いあわせの上、是非ご参加ください。



公園からのお願い

6月から8月にかけて特定外来生物に指定されているクビアカツヤカミキリの成虫が、ハナモモ等のバラ科の樹木に産卵する時期です。もし園内で成虫を見かけたら、捕殺もしくは管理棟までご一報ください。



つかまえて!

スズメバチにご注意!

7月から11月くらいにかけて、スズメバチの活動が活発化します。とくに、公方様の森を中心とした樹液の出る木の近辺でスズメバチを見かけたら、近寄らずに離れてください。スズメバチに刺激を与えると攻撃してくる恐れがあります。また、公園内に巣を発見した場合は直ちに管理棟までご連絡をお願いいたします。



■忍び寄る外来生物「ツヤハダゴマダラカミキリ」

■みなさんツヤハダゴマダラカミキリという名前を聞いたことがあるでしょうか。このゴマダラカミキリは、国際自然保護連合の「世界の侵略的外来種ワースト100」に指定されている昆虫で、通常のゴマダラカミキリが樹木の根元付近を幼虫が食害するのに対し、この種は樹木の高い位置まで食害し、被害木に深刻な影響を与えます。都市部などでは特定の樹木に被害が集中してしまうため、倒木のリスクが高くなってしまいうようです。古河公方公園でも、平成30年頃から樹木に被害が出始め、令和4年7月にツヤハダゴマダラカミキリを捕獲し、その存在が明らかになりました。トチノキやカツラ等の樹木に、もしゴマダラカミキリを見つけたら、ツヤハダゴマダラカミキリの可能性が高いので、管理棟までご連絡をお願いいたします。



古河公方公園管理棟 (管理事務所)

TEL: 0280-47-1129
FAX: 0280-48-5685

★古河公方公園公式アカウントを開設しました!
公園の様々な情報をアップロードしますので、是非みなさまフォローをよろしくお願いいたします。

Instagram https://www.instagram.com/koga_kubou/
Twitter https://twitter.com/kubou_park

■Instagramアカウント



■Twitterアカウント



○公園だよりは公式ホームページからもダウンロードできます。

古河公方公園

検索